

# 老年学の面白さを伝えたい！ その広がりや深みの魅力

日時：2019年 7月 11日 (木)

15:00 ~ 16:30

場所：大阪大学 大学院人間科学研究科  
北館2F ラーニングcommons

講演者：権藤 恭之 教授  
(臨床死生学・老年行動学講座)



予約不要：学内外問わず参加可

近年、高齢社会の進展とともに老年学に対する関心が高まっている。しかし、老年学が扱う事象は広く、その全体像をつかむことはベテランの研究者であっても難しい。さらに、若い学生にとって高齢期は先のことなので、興味の対象とはなりにくい。本セミナーでは報告者が現在行っているプロジェクトを紹介しながら老年学の魅力を伝える。

紹介する研究は、百寿者研究、地域疫学研究、そして老年的超越と呼んでいる高齢期のこころの発達に関する研究である。百寿者研究は、2000年に開始した日本人を対象とした東京百寿者研究、全国超百寿者研究、SONIC100研究および、百寿者の国際研究ネットワークのメンバーとしてかかわっているプロジェクトについて紹介する。地域疫学研究は2010年に人間科学研究科を中心として開始した、3000名以上の高齢者が参加するSONIC研究の成り立ち、学際研究としての特徴と成果を紹介する。また並行して行っている、地域在住高齢者の活動についても報告する。最後に、行動学からのアプローチとして「老年的超越」の萌芽から現状の展開を紹介する。限られた時間の中で研究の詳細を報告することはできないので、報告者がどうして研究を始めたのかという「開始動機」と、どうして現在も続けているのかという「継続動機」から老年学研究の楽しさのエッセンスを伝えることができると考えている。(権藤先生より)